

東京新聞写真部

「再生の原風景 渡良瀬遊水地と足尾」

堀内洋助 写真展

共催：ラムサール湿地ネットわたらせ

今年で9回目となるまちかど美術館恒例のまちづくり写真展は、20年以上渡良瀬遊水地と足尾を追い続けたプロカメラマン堀内洋助氏の渾身の作品を展示します。

(2014年5月に天皇、皇后両陛下が遊水地を訪れた時の写真も)

2015年 3.24 (火)

入場
無料

4.5 (日)

〈展示内容〉

「再生の原風景」渡良瀬遊水地と足尾の写真

◆プロカメラマン堀内洋助氏の作品35点

ラムサール条約登録湿地として再生する渡良瀬遊水地及び「負の遺産」が残る足尾の自然

◆渡良瀬遊水地でフィールドワークしている団体の紹介パネル・チラシ

渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会、わたらせ未来基金、日本野鳥の会栃木、ラムサール湿地ネットわたらせ

◆遊水地にいる野鳥のバード・カービング(※木で彫った鳥の置物)

わたらせ未来基金 内田孝男氏制作

2012年夏、渡良瀬遊水地が国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に登録されました。この登録を機会に1年間、東京新聞に写真企画「再生の原風景」を連載。四季折々の美しい表情を見せる遊水地と「負の遺産」が残る足尾の自然の現状を報告しました。2013年秋、同名の写真集を刊行。今回の展示作品は35点。川霧やヨシ焼き、野鳥、絶滅危惧の植物、ヨシ刈り、足尾の植樹、野生動物、田中正造など渡良瀬を撮影して23年間のベストショットです。四季の自然が魅せる一瞬を、鎮魂と再生への祈りを込めて撮影しました。撮影の舞台である小山市で写真展を開催できますことは、とても光栄です。

東京新聞写真部 堀内洋助



まちかど美術館

TEL/FAX 0285-21-3381

小山市中央町2丁目1番8号メゾンタカキュー1F

- 開館時間
午前10時から午後6時 休館：月曜
- 最終日は午後4時に閉館します。
- 駐車場は
小山市役所駐車場をご利用ください

小山駅より
徒歩8分

まちかど
美術館

市役所

駐車場

国道4号線

足利銀行

小山中央病院

JR小山駅

至東京

至手都宮